

(令和2年5月試験研究業務月報)

試験研究課題：普通作物及び野菜有害動植物発生予察調査

情 報

病害虫の予察情報の提供と調査方法

病害虫防除所（環境部）では、府内のほ場で病害虫の発生状況を調査し、その後の病害虫の発生を予測し、それに基づく情報を農業者等に提供しています。5月は20日に発生予察情報を発表するとともに、29日には平年に比べ発生の多い果樹カメムシ類について、注意喚起のため情報を発表しました。

発生予測にはほ場の調査に加えて、府内数か所に設置した夜間に灯火で虫を捕集する予察灯や雌の臭いで雄の蛾を捕集する性フェロモン剤トラップの捕集数等を利用しています。

今後も、病害虫の発生動向をとらえた効率的防除につながるよう農業者等に情報提供を行っていきます。

病害虫発生予察情報：<https://www.pref.kyoto.jp/byogai/r2yosatsu-jouhou.html>



ネギほ場での病害虫調査
(25株調査し、発生している
病害虫を計数)



予察灯
(府内3か所に設置)



フェロモントラップ
(府内7か所に設置)
と捕集した蛾